

デフサッカー教室

デフサッカー男子日本代表の植松隼人監督、設楽武秀選手をお迎えし、デフサッカー教室を行いました。

日本代表になるためにどういったことを大切にしているか、どんな練習をしてきたのかについて話を聞きました。

設楽選手が小学生の時にリフティングを400回もしたという話に、子どもたちはとても驚いていました。

その後は植松監督が考えてくれた様々な練習メニューに取り組みました。指定された色のゴールを狙ってシュートをしたり、たくさんの方がいる中でぶつからないように周りを見ながらドリブルをしたりしました。

最後は試合形式の練習で、白熱したゲームになりました。

